

防災あいずみ

令和5年1月15日発行 第39号

発行元：藍住町総務企画課危機管理室

電話637-3111

非常用持ち出し袋の準備はしていますか？

平成7年1月17日、兵庫県を中心に未曾有の被害をもたらした阪神・淡路大震災が発生しました。この大災害を教訓に、毎年1月15日から21日を「防災ボランティア週間」として、災害への備え等の充実強化を図る取組を実施しています。

町では各ご家庭で災害に備えていただくため、町民の皆さんを対象に防災用品(非常用持ち出し袋)の購入支援を行います。



2,000円相当の防災用品が1,000円で購入できますので、ぜひご検討ください。
また、この機会に各ご家庭で防災について話し合いをしてみてください。

- 対象者 藍住町内に住所を有し、町税、国民健康保険税の滞納がない方
- 申込期間 1月16日(月)～27日(金)
- 時間 午前9時～午後5時(土・日・祝日は除く)
- 場所 総務企画課(役場3階)
- 申込方法 裏面の申込書又は町ホームページからダウンロードした様式に必要事項を記入の上、窓口郵送でお申し込みください。(郵送の場合は当日消印有効)
- 販売価格 1,000円
- 販売数量 600個
- 注意事項

※次の事項を承諾の上、お申し込みください。

- ・購入は一人一個に限ります。
- ・転売を目的とした購入はできません。
- ・過去に町が実施した同様の事業で、非常用持ち出し袋を購入した方は今回購入できません。
- ・申込者が多数の場合は、抽選となるため、購入できない場合があります。
- ・抽選結果は、当選者のみに「非常用持ち出し袋購入決定通知書兼購入引換券」を送付し、お知らせします。
- ・購入者の決定は、先着順ではありません。申込者が多数の場合は、抽選で決定します。
- ・受付窓口での3密を防ぐため、郵送での申込みや、申込期間内にゆとりをもって申込みをするなど、ご協力をお願いします。

※新型コロナウイルス感染症対策のため、次のとおりご協力をお願いします。

- ・マスクの着用をお願いします。
- ・体調がすぐれない場合の来庁はお控えください。

様式第1号

非常用持ち出し袋購入申込書

令和 年 月 日

藍住町長 高橋 英夫 殿

申込者 住 所 藍住町
氏 名
連 絡 先

上記の方以外で同一世帯内の申込者

- ①氏 名
②氏 名
③氏 名
④氏 名

私は、次の事項を承諾の上、非常用持ち出し袋の購入を申込みます。
また、この申込みに当たり、町長が申込者の住所、世帯構成、町税等（町税及び国民健康保険税）の滞納状況などを確認することに同意します。

- (1) 購入は一人一個に限ります。
- (2) 転売を目的とした購入はできません。
- (3) 藍住町内に住所を有し、町税等（町税、国民健康保険税）の滞納がないこと。
- (4) 過去に町が実施した同様の事業で、非常用持ち出し袋を購入した実績がないこと。
- (5) 申込者が多数の場合は、個人ごとに抽選を行いますので、申込書に御記入された全員が購入できない場合があります。

総合防災訓練

今年の総合防災訓練は、新型コロナウイルス感染症の影響で3年ぶり3回目の開催となり、「見て!」「体験して!」「学べる!」防災訓練をテーマに、848人が参加しました。災害発生時は、住民の皆さんが「自らの命は自らで守る」(自助)、「自分たちのまちは自分たちで守る」(共助)意識を持って、自らの判断で避難行動などの防災対応をとることが重要です。

今後も、防災訓練などを通して防災対策の基本となる助、共助の意識の啓発を図っていきます。



津波避難訓練

11月13日、東小学校で津波避難訓練を開催しました。

この訓練は、11月5日の「津波防災の日」の関連行事として、津波の浸水被害が想定されている勝瑞地区を対象に隔年で開催しており、悪天候の中84人が参加しました。

東日本大震災を経験して求められることは、「自らの命は自らで守る」主体的な姿勢を持つことです。突然襲ってくる南海トラフ地震に伴い発生する津波に対しては、普段から備えておくことが重要です。積極的に避難訓練に参加し、避難経路や危険箇所の確認をしておくとともに、家具の固定や感震ブレーカーの設置、非常持ち出し袋などを事前に準備しておきましょう。



新居須自主防災組織が宝くじ助成金で防災資機材を整備しました

一般財団法人自治総合センターでは、宝くじの社会貢献事業として、宝くじの受託事業収入を財源としたコミュニティ助成事業を実施しています。



新居須自主防災組織では、このコミュニティ助成事業を活用して、災害に備えた地区の防災力強化を図るため、防災資機材を整備しました。

平常時から住民が防災訓練等で防災資機材を実際に使用し、災害が起きた時でも有効に防災資機材を活用できることが期待されます。

夏休み防災自由研究入賞者のお知らせ

今年で8回目となる夏休み防災自由研究には、町内の各小学校から73点もの応募がありました。作品は非常食の検証や研究、自宅から避難所までを示した防災マップやAED設置場所の調査や、地震災害について様々な視点から取り組まれた内容となっていました。この自由研究を通じて、小学生の皆さんの防災意識が高まってきたように感じました。

令和4年度の入賞者は、次の皆さんです。たくさんの応募ありがとうございました。

夏休み防災自由研究入賞者

最優秀賞	北小学校	6年	山蔭	里奈さん
優秀賞	北小学校	5年	安藝	朔弥さん
優秀賞	北小学校	5年	矢野	祈さん
入賞	東小学校	4年	足立	悠衣さん
入賞	南小学校	6年	梶本	昂汰さん
入賞	西小学校	1年	岩脇	杏実さん
入賞	北小学校	5年	久積	優喜さん

